

4

平均とその利用(4)

→ 1へ

年 組 番 名前

例題 ひかるさんの家から学校までは930歩でした。きよりを歩はばで求めたいと思います。どのようにして求めたらよいですか。

① 1歩の長さはいつも同じではないので、何歩か歩いてその平均で歩はばを表します。

回	10歩のきより
1	6 m 26 c m
2	6 m 34 c m
3	6 m 23 c m
4	6 m 36 c m
5	6 m 29 c m

まず、10歩のきよりの平均を求めます。

$$(6.26 + 6.34 + 6.23 + 6.36 + 6.29) \div 5 = 6.296$$

これをもとに、歩はばを上から2けたのがい数で求めましょう。

$$6.296 \div 10 = 0.6296 \quad \text{約} \underline{0.63m}$$

② $(\text{歩はば}) \times (\text{歩数}) = \text{きより}$ という式にあてはめて、きよりを求めます。

$$0.63 \times 930 = 585.9 \quad \text{約} \underline{590m}$$

歩はばを上から2けたのがい数で求めたので、きよりも上から2けたのがい数で求めます。

練習 かなさんが駅から公園までを歩はばではかったら745歩ありました。駅から公園までは約何mありますか。かなさんが10歩ずつ5回歩いたときの記録をもとに、上から2けたのがい数で求めましょう。

回	10歩のきより
1	6 m 22 c m
2	6 m 24 c m
3	6 m 38 c m
4	6 m 35 c m
5	6 m 28 c m

式

10歩のきよりの平均 $(6.22 + 6.24 + 6.38 + 6.35 + 6.28) \div 5 = 6.294$

歩はば $6.294 \div 10 = 0.6294 \rightarrow \text{約} \underline{0.63m}$

駅から公園までのきより $0.63 \times 745 = 469.35$

答え 約470m